



かがやけ！海田南っ子

No.9(9月臨時号)

～長月～
September

令和3年9月14日
海田町立海田南小学校
海田町大立町12番5号



URL : <http://www.kaitaminami-e.ed.jp/>

検索



TEL 822-6776 FAX 822-3229

E-mail : kaitaminami-es01@kaitaminami-e.ed.jp

朝夕は幾分涼しくなり、虫の音にも秋の訪れが感じられます。

さて、広島県の「緊急事態宣言」は9月30日まで延長されました。学校ではやむなく、修学旅行の延期、校庭開放や参観日の中止を御連絡し、放課後の外出自粛も呼びかけました。保護者の皆様の御理解と御協力に、改めて感謝申し上げます。御家庭でも放課後の過ごし方についてお子様と御相談ください。

子供のストレスケア

8月30日の中国新聞「子どものストレスケア どうケア」という記事に次のようなことが書かれていました。

- 子供は、期待していた後に喪失を感じることを繰り返すと、
「辛すぎるから、期待するのはやめよう」と考えるようになる。
- 「(子供の) 様子がいつもとちょっと違う」という直感を大切に、
「あなたを気に掛けている」というメッセージを伝えることが
子供の安心につながる
- 子供の気になる様子と対処法

かんしゃくを起こす・暴力的になる

- ➔ 子供の代わりに気持ちを言葉にする…たとえば「行事が中止で悔しいね。」
- ➔ 暴言等に代わる行動を一緒に考える…たとえば布団の上でごろごろ転がる

無気力になる

- ➔ 残念な気持ちや悲しみに共感する…たとえば「友達に会えなくて寂しいね。」
「お母さんもがっかりだよ。」
- ➔ 無理をさせない

登校を渋る

- ➔ 優しくゆっくり話しかける、話してくれたことをねぎらう

今、子供たちは「コロナ禍だから仕方ない」と落ち着いています。が、心の中には言葉にならない葛藤を抱えているかもしれません。

子供を取り巻く私たち大人が、「あなたを気に掛けている」というメッセージを伝え続け、温かく育てていきましょう。



心を育てる

子供たちには、機会を見つけては「コロナに感染しないようにする方法」と、「誰かが感染してしまったときの対応」について指導しています。子供たちの感想です。

- 5年生…自分も傷付きたくないと思いました。
- 5年生…人を傷付けないためにも、うわさをしないようにしたいです。
- 3年生…コロナさべつはぜったいあつたらいけないことだと分かりました。自分だったら、うわさ話や悪い行動はぜったいやりたくないの、コロナさべつには気をつけたいです。
- 3年生…さべつはいじめとかと同じで、人の心をきずつけたりするからです。

チャレンジ、オンライン学習！

9月8日には、Web会議を使って、学校と帰宅した子供たちをタブレットでつなぐテストをしました。保護者の皆様には御協力いただき、ありがとうございました。子供たちの感想です。

- 5年…学校でやって慣れていたので、簡単でした。
- 6年…家でもクラスのみんなが見れるなんて、不思議だし、とても新鮮でした。

感想を聞き、南っ子の適応力、好奇心の高さに驚きました。オンライン学習とのマッチングで今後、子供たちにどんな「化学反応」が起きるだろうかと、わくわくしました。

一方、保護者のお仕事の関係で日中に接続しにくい家庭が特に低学年に多いこと、オンライン学習が頻繁になったら…と先々の家庭学習に不安な保護者がおられることも分かりました。

聞いてみないと分からないこと、やってみないと分からないことが、まだまだたくさんあるようです。海田町教育委員会とも相談しながら小さな試行を重ね、「学習方法の選択肢」として、より良い方法を見つけていきたいと考えます。御心配なことがありましたら、遠慮なくお知らせください。

お知らせ

職員の異動について

9月15日から産前休暇に入る谷川教諭に代わって、2年3組の担任となる面迫美都代（おもさこみつよ）教諭が着任しました。

行事等の変更

- 9月 参観日 → 中止しました。
- クラブ活動 → 中止しました。
- 6年修学旅行→12月に延期します。
- 5年マイタイムライン授業→延期します。
- 11月 安芸郡陸上記録会→中止しました。